



2008年11月6日

NTT、オブソースとSaaSに関する戦略的提携

～海外市場におけるSaaSビジネスを加速～

日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三浦 惺、以下NTT）は、OpSource, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、CEO：Treb Ryan 以下オブソース）と、戦略的ビジネスパートナーとして、海外市場におけるSaaSビジネスの展開に向けた協業を推進することで合意いたしました。

NTTは、オブソースとともに、まずは米国において、NTTのホスティングおよび ネットワークサービス等SaaS提供に必要なインフラストラクチャサービスとオブソース社のSaaSプラットフォームとを組み合わせ、SaaSサービスの提供を検討してまいります。

今回の提携を通じて、双方のサービスやプラットフォームを活用することにより、オブソースは米国及び海外の企業へのサービスを拡大するとともに、NTTはサービスラインアップの拡大、および高品質なSaaSサービスを実現していきます。

今後、NTTとオブソースは、ヨーロッパ、アジアへのビジネス展開や次世代SaaSプラットフォームの展開について、NTTによるオブソース社への出資も視野に入れて、ビジネスの可能性を追求、検討を進める予定です。

(参考)

・オブソース社概要

オブソースは多くのアプリケーションを提供しているお客様にSoftware-as-a-Service (SaaS) のプラットフォームを提供します。

オブソースをご選択いただくことによって、お客様はSaaSに必要な各種インフラ、サービスをご用意いただくことなく、SaaSを活用することができ、自社のアプリケーション開発、営業にリソースを集中することができ

ます。

例えば、オプソース オン・デマンド (OpSource On-Demand™) のようなソリューションによって、アプリケーションの配信等を容易に行うことができ、さらにオプソースコネクト(OpSource Connect™)をご活用いただくことにより、企業内のアプリケーション連携や、各種分析機能など、SaaSに必要な各種サービス〔オプソース ビリング C L M (OpSource Billing CLM™)、オプソース アナリティクス (OpSource Analytics™)、オプソース エンドユーザサポート(OpSource End-User Support™)] によってお客様のアプリケーションを強化することができます。

以上により、オプソース オン・デマンド (OpSource On-Demand™) はどのようなアプリケーションにも、どのような規模のお客様にも最適なソリューションのご提供が可能となります。

本社は米国カリフォルニア州サンタクララ、ウェブアプリケーションデリバリセンタは 米国 バージニア、英国 ロンドン、インド バンガロールに設置しています。

オプソースに関する詳細は情報については<http://www.opsources.net>をご参照下さい。

* オプソース オン・デマンド (OpSource On-Demand™)、オプソースコネクト(OpSource Connect™)、オプソース ビリング C L M (OpSource Billing CLM™)、オプソース アナリティクス (OpSource Analytics™)、オプソース エンドユーザサポート(OpSource End-User Support™)はOpSource, Inc.の登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

NTT 国際室

栢 (かや) / 異相 (いそう)

TEL : 03-5205-5191

NTT ニュースリリース 